

教育普及事業のご紹介 遠隔授業を実施します

長崎歴史文化博物館では、多くの児童・生徒が博物館の資料にふれる機会をつくり、長崎の歴史や文化への理解を深める事を目的に、来館が困難な遠隔地の学校と博物館とを通信回線を使ったテレビ会議システムで結ぶ遠隔授業を実施しています。今回は平戸市・新上五島町の学校で当館の資料を使った授業を実施いたします。つきましては、是非ご取材のほど宜しくお願いいたします。

《実施校・日時》

- ①日 時: 2021年9月24日(金) 10:10~12:10
学 校: 平戸市立大島小学校
対 象: 小5・6年生 15名
内 容: 「平戸と長崎のつながりについて」
- ②日 時: 2021年9月24日(金) 13:30~15:20
学 校: 平戸市立大島中学校
対 象: 全学年 15名
内 容: 「江戸時代の長崎を知ろう」
- ③日 時: 2021年9月28日(火) 9:30~11:20
学 校: 新上五島町立上五島中学校
対 象: 2年生 36名
内 容: 「江戸時代の長崎を知ろう」



博物館の常設展示室から中継

中継された映像に見入る子どもたち
※過去実施した授業より

学校と博物館を、通信回線を使ったテレビ会議システムでつなぎ、授業をおこないます。授業では教室に設置されたスクリーンを通して、遠隔地においても児童・生徒と博物館研究員がお互いの反応を確かめながら、双方向に学習を進めていくことができます。